

「臨床婦人科産科」 第 53 巻 総目次

1999 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

今月の臨床

●性の分化とその異常—どこまで解明されたか(1)

<性分化の Overview>

1. 最近のトピック
……星 信彦・半田 康・藤本征一郎……10
2. 鑑別診断
……河野 康志・上東 彰子・宮川 勇生……20
3. 治療の原則……玉舎 輝彦……24
4. 精神的心理的ケア
1) 小児……藤田敬之助……28
2) 成人……玉置 (橋本) 知子
辻 芳之・島 博基……32

<性分化の遺伝子・分子機構>

1. 性の分化と染色体
……上田 克憲・大濱 紘三……36
2. 性腺の分化と遺伝子
……新家 利一・中堀 豊……39
3. 中枢の性分化……新井 康允……42
4. 内生殖器の分化と Müller 管退縮物質
……島 博基……46
5. 外生殖器の分化と 5α -reductase
……北村 雅哉・奥山 明彦……56

<性分化異常の臨床>

1. Turner 症候群 ……高橋健太郎……60
2. Klinefelter 症候群
……渡辺 政信・坂本 英雄・吉田 英機……64
3. XY gonadal dysgenesis
……綾部 琢哉・森 宏之……67
4. 子宮奇形……千石 一雄……70
5. 性器閉鎖症
……吉田 勝彦・牧野田 知・藤井 亮太……73
6. 精巢性女性化症……小森 慎二……76
7. 副腎性器症候群……石塚 文平……84
8. アンドロゲン合成異常症
……下平 和久・土屋 直子・矢内原 巧……88
9. 性同一性障害・性転換症……原科 孝雄……91

●GnRH 療法の新展開(2)

<GnRH の基礎>

1. 月経周期における GnRH 分泌動態
……宮崎 康二… 138
2. GnRH 受容体—構造と機能
……今井 篤志・高木 敦志・玉舎 輝彦… 143
3. GnRH アゴニスト—種類・特徴・使い分け……植村 次雄・大庭 信彰… 148
4. GnRH antagonist—今後の展望
……矢野 哲・武谷 雄二… 152

<GnRH パルス治療—適応基準と問題点>

1. 思春期遅発症……中井 義勝… 156
2. 視床下部性無月経
……正岡 薫・稲葉 憲之… 160
3. FSH-GnRH パルス療法
……青野 敏博・苛原 稔
松崎 利也・桑原 章… 166

<GnRH アゴニストによる治療—適応基準と問題点>

1. 思春期早発症
……朝倉 由美・立花 克彦・諏訪 城三… 170
2. 早発卵巣不全……高倉 賢二… 174
3. 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS) ……水沼 英樹… 178
4. 卵巣過排卵刺激法 (COH)
……菅沼 信彦・近藤 育代・安藤 智子… 180
5. 子宮筋腫……福野 直孝・小辻 文和… 184
6. 子宮内膜症……丸尾 猛・山辺 晋吾… 188
7. 子宮内膜増殖症
……安田 勝彦・松岡 進・神崎 秀陽… 194
8. 卵巣癌
……藤田 征巳・澤田 益臣・村田 雄二… 196
9. 乳癌……寺田 督・打出 喜義… 200

<GnRH アゴニスト療法のコンプライアンス>

1. 副作用・随伴症状—何が問題か
……中村 幸雄・安藤 索… 202
2. Add-back 療法—どのような場合が適応か……冠野 博・山本 宝… 206

●新生児トラブルの初期対応—産科医へのアドバイス (3)

<全身状態の異常>

1. 体温異常……………田村 正徳… 246
2. 痙攣・搐搦(振戦)……………西田 朗… 250
3. 哺乳障害……………田角 勝… 252
4. 嘔吐・吐血……………川口 千晴・志村 浩二… 256
5. Not Doing Well……………新井 順一… 258

<皮膚色の異常と発疹>

1. チアノーゼ・蒼白……………嶋田 泉司… 260
2. 黄疸……………立石 格… 264
3. 発疹……………木下 洋… 268

<呼吸の異常>

1. 無呼吸発作と多呼吸……………加部 一彦… 272
2. 陥没呼吸・鼻翼呼吸・呻吟, 呼吸音の異常
……………中村 利彦・小川雄之亮… 276

<心拍の異常>

1. 徐脈・頻脈……………吉岡 寿朗… 282
2. 心雑音・不整脈……………川滝 元良・後藤 彰子… 286

<排便・排尿の異常>

1. 排便異常……………横山 直樹・山崎 武美… 292
2. 排尿異常……………別府 幹庸・梶原 真人… 295

<顔貌・体型の異常と外表奇形>

1. Odd-looking-neonate……………川上 義… 298
2. 腹部膨満・陥没……………千葉 力… 300
3. 口唇裂・口蓋裂……………石川 浩一・若松 信吾… 302
4. 先天性股関節脱臼……………亀ヶ谷真琴… 305
5. 内反足・外反足……………亀ヶ谷真琴… 308
6. 麻痺……………新島 新一・東芝 直樹… 310
7. 外性器異常……………森田 優治… 313

●婦人科外来(4)

<婦人科医としての必須知識>

1. 女性内性器の解剖必須知識
……………福岡 正恒・藤井 信吾… 354
2. 月経周期の必須知識
……………苛原 稔・青野 敏博… 360
3. ホルモンの必須知識……………小池 浩司… 366
4. 女性の年代別好発疾患
……………大塚伊佐夫・麻生 武志… 372
5. 保険診療の手引き
……………亀井 清・前原 大作… 376
6. インフォームドコンセントと医事
紛争—医療訴訟を防ぐための予防
法, 対処法……………濱田 和孝… 382

<外来診察と検査>

1. 問診のポイント……………辻 隆広・永田 行博… 388
2. 婦人科診療における外診……………藤井 知行… 392
3. 内診のコツ……………森川 肇… 394
4. 細胞診の基本手技
……………半藤 保・大野 正文
……………黒瀬 高明・塩田 敦子… 398
5. 腔分泌物検査
……………出井 知子・坂元 秀樹・佐藤 和雄… 403
6. クラミジアの検査……………野口 昌良… 410
7. 経腔超音波の婦人科領域への活用
……………石原 楷輔… 414
8. 経腹超音波の婦人科領域への活用
……………今井 史郎… 420
9. CT・MRI の使い分け
……………倉智 博久・大道 正英・直原 廣明
……………津田 恭・村田 雄二… 426
10. 内分泌検査……………松浦 講平・岡村 均… 432
11. 子宮内膜検査……………岡本 吉明・植木 實… 439
12. コルポスコピー……………杉下 匡… 444
13. 子宮鏡……………田中 耕平… 448
14. 腫瘍マーカー……………落合 和徳… 452

<婦人科腫瘍患者の診療>

1. 子宮筋腫……………小西 郁生… 458
2. 子宮内膜症……………堤 治… 464
3. 卵巣腫瘍……………薬師寺道明・駒井 幹… 470
4. 子宮頸癌
……………櫻木 範明・山本 律・岡元 一平
……………小口 健一・佐川 正・藤本征一郎… 476
5. 子宮体癌
……………蔵本 博行・今井 愛・上坊 敏子… 484
6. 絨毛性疾患……………諸見里秀彦・金澤 浩二… 488

<内分泌疾患・不妊症患者の診療>

1. 無月経……………平川 舜… 492
2. 多毛……………石丸 忠之… 500
3. 機能的出血……………綾部 琢哉・森 宏之… 506
4. BBT の見方, 排卵の有無の診断法
……………安田 勝彦・神崎 秀陽… 510
5. 精液検査……………高 栄哲・並木 幹夫… 516
6. 卵管機能検査……………末岡 浩・吉村 泰典… 520
7. 排卵誘発法
……………齊藤 英和・金子 智子・戸屋真由美
……………吉田 雅人・王 俠・高橋 俊文
……………太田 信彦・伊藤真理子・齊藤 隆和
……………中原 健次・広井 正彦… 526
8. hMG から hCG への切り替えの

タイミング……………竹下 直樹・久保 春海…	532
9. AIHのタイミングと方法	
……後藤 栄・廣瀬 雅哉・野田 洋一…	538
10. OHSSの対策……………坂田 正博…	542
11. 不育症……………牧野 恒久・松林 秀彦…	546
＜主要薬物療法＞	
1. 抗生剤・抗菌剤……………保田 仁介…	550
2. 鎮痛消炎剤……………北原 光夫…	554
3. ホルモン療法	
1) 性ステロイド療法	
………石原 理・木下 勝之…	558
2) GnRH アゴニスト……………堂地 勉…	564
4. 経口避妊薬……………福田 淳・田中 俊誠…	568
5. 増血剤……………小林 隆夫…	574
＜外来処置・手術＞	
1. コンジローマ……………大野 正文・半藤 保…	579
2. 性器ヘルペス……………川名 尚…	582
3. パルトリン腺嚢胞・膿瘍	
………臼井 直行・三橋 直樹…	586
4. びらんと CIN……………奥田 博之…	590
5. 子宮内避妊具 (IUD)……………北村 邦夫…	594
＜救急患者への対応＞	
1. 急性腹症の鑑別診断……………菅生 元康…	601
2. 血管確保の方法……………竹田 省…	606
3. ショック対策……………沖津 修…	610
4. 蘇生の ABC……………中谷 壽男…	614
＜汎用薬剤一覧＞	
………花田恵理花・山田 安彦・伊賀 立二…	618
＜婦人科診療に重要な検査とその正常値＞	
………田辺 清男・酒井のぞみ・山本百合恵…	632

●PCO症候群を斬る(5)

＜総論＞

1. PCO症候群の診断基準……………武谷 雄二…	650
2. PCO症候群はなぜ難治か	
………青野 敏博・苛原 稔・東 敬次郎…	654

＜症状＞

1. PCO症候群を見逃さないために	
………高橋健太郎…	660
2. 月経異常と不妊……………久保田俊郎…	666
3. 肥満, 多毛, 男性化	
………和泉俊一郎・村野 孝代・牧野 恒久…	670

＜病因・病態＞

1. 病態の概説……………矢本 希夫…	674
2. 視床下部・下垂体系の異常	
………田原 隆三・藤間 芳郎	

岩崎 信爾・矢内原 巧…	678
3. 卵巣の組織像とステロイドホルモン分泌	
………藤原 浩…	681
4. 副腎皮質の関与……………近藤 芳仁・植村 次雄…	684
5. インスリン抵抗性……………豊田 長康…	688
＜治療＞	
1. PCO症候群における多毛の治療	
………岩淵 理子・岩下 光利…	692
2. 不妊の治療	
1) クロミフェン療法……………奥田喜代司…	696
2) hMG (FSH)-hCG療法……………詠田 由美…	700
3) GnRH アゴニストの併用療法	
………安藤 一道・水沼 英樹・伊吹 令人…	703
4) GnRH パルス療法	
………東 敬次郎・苛原 稔・青野 敏博…	706
5) PCO症候群の腹腔鏡下手術	
………田坂 慶一・坂田 正博・村田 雄二…	710
3. 治療上の問題—OHSSへの対応	
………小川 修一・荒木 重雄…	714
＜予後＞	
1. 月経異常の長期予後	
………原田 省・寺川 直樹…	718
2. 妊娠後の流産率	
………遠藤 俊明・真名瀬賢吾・工藤 隆一…	720
3. 糖尿病と子宮体癌の発生について	
………結城 広光・深谷 孝夫・矢嶋 聰…	725

●卵巣がんと闘うために(6)

＜総論＞

1. 卵巣癌の統計……………西田 敬…	767
2. 上皮性卵巣癌発生のメカニズム	
………市川 喜仁・高野 克己・西田 正人…	770
3. Normal-sized Ovary Carcinoma Syndrome……………山崎 輝行…	774
4. リスクファクター	
1) 環境因子……………植田 政嗣・寺井 義人	
………植木 實…	776
2) 内分泌因子……………山川 洋光・今野 良	
………佐藤 信二…	780
5. 遺伝子研究の現況	
………加藤 秀則・和氣 徳夫…	782

＜検査・診断＞

1. 卵巣癌検診は有用か……………佐藤 重美…	784
2. 画像診断	
1) 超音波断層法	
………赤松 信雄・繁田 浩三…	786

2) MRI	松崎 健司	792
3. 卵巣癌と腫瘍マーカー		
.....梅咲 直彦・田中 哲二		
.....深山 雅人・荻田 幸雄		800
4. 術中迅速病理診断	森谷 卓也	804
5. ステージングの注意点		
.....鶴地 伸宏・豊福 一輝		806

<治療>

1. 予後因子	渡部 洋	810
2. 外科療法		
1) 卵巣癌の手術	小西 郁生	813
2) 妊孕能温存手術		
.....西川 香苗・古堅 善亮・桑原 慶紀		816
3) セカンドルック手術 (SLO)		
.....寒河江 悟		818
3. 薬物療法		
1) 卵巣癌に対する Second Line Chemotherapy		
.....波多江正紀・中村 俊昭・大西 義孝		
.....前田 康貴・河野 哲志・上塘 正人		
.....山道 玄		822
2) Dose Intensive Chemotherapy	鈴木 瞭	828
3) 卵巣癌の周期的癌化学療法		
.....井上 正樹・京 哲・金谷 太郎		831
4. 境界悪性卵巣腫瘍の取り扱い		
.....一表層上皮性境界悪性腫瘍に関する問題点をふまえて		
.....青木 大輔・小宮山慎一・野澤 志朗		834

●胎児への life line 臍帯 (7)

<臍帯の基礎>

1. 臍帯の発生と解剖	武知 公博	884
2. 臍帯血管内皮細胞の役割		
.....高木耕一郎・村岡 光恵・黒島 淳子		889
3. 臍帯血流の生理	池田 智明	892
4. 臍帯血流の計測	小林 秀樹	896

<臍帯の臨床>

1. 臍帯圧迫と胎児心拍数パターン		
.....武久 徹		900
2. 臍帯圧迫と脳障害		
.....伊藤 隆志・片桐千恵子		905
3. 臍帯巻絡	芹沢麻理子	908
4. 臍帯過捻転	宇津 正二	912
5. 臍帯辺縁付着, 卵膜付着		
.....水谷 隆洋・末原 則幸		916

6. 単一臍帯動脈		
.....吉井 毅・鄭 智誠・小野寺成実		
.....福地 剛・三上 幹男		920
7. 過短臍帯・過長臍帯		
.....今中 基晴・中井祐一郎		923
8. 臍帯下垂と臍帯脱出		
.....瓦林達比古・牧野 康男		926
9. 臍帯偽結節・真結節, 臍帯血腫		
.....平野 秀人・真田 広行・佐藤 朗		929
10. 一絨毛膜性双胎の臍帯血流	伊藤 茂	932
11. 臍帯穿刺の適応とタイミング		
.....渡辺 孝紀・岡村 州博・矢嶋 聰		936

<分娩後の臍帯>

1. 臍帯血データの正常値	麦島 秀雄	942
2. 臍帯血バンク	高梨美乃子	948

●生殖医療とバイオエシックス (8)

<最近の動き>

1. 生殖医療技術の最先端		
.....星 和彦・笠井 剛		1010
2. 日本産科婦人科学会の見解		
.....青野 敏博・東 敬次郎・苛原 稔		1016
3. 厚生科学審議会の動き	廣井 正彦	1020

<体外受精>

1. 配偶子・胚の提供	吉村 泰典	1024
2. 代理母	星合 昊	1028
3. 減胎手術	津端 捷夫・佐藤 和雄	1032
4. 生殖医療のビジネス化ー精子・卵などの生殖物質の商品化をめぐる		
.....金城 清子		1038
5. 社会の受け止め方	大野 善三	1042
6. 法的規制		
1) 諸外国の状況	櫛島 次郎	1044
2) 民法上の問題点	水野 紀子	1048

<出生前診断>

1. WHO のガイドライン	松田 一郎	1054
2. トリプルマーカー検査	寺尾 俊彦	1058
3. 着床前遺伝子診断	鈴森 薫	1066

●増えてきた子宮体癌 (9)

<Overview>

わが国における発生頻度と治療成績の

現状...岡村智佳子・佐藤 信二・矢嶋 聰...1128

<発生の基礎>

1. 高危険因子	西谷 巖	1132
2. 発生・進展と性ホルモン		

……………皆川 幸久・寺川 直樹…1138	
3. 発生の遺伝子・分子機構	
……栗秋ユミ子・加藤 聖子・和氣 徳夫…1142	
＜検査・診断＞	
1. 細胞診	
……野田 定・鳥居 貴代・布引 治…1146	
2. 組織診	
……蔵本 博行・上坊 敏子・新井 正秀	
今井 愛・金井 督之 ……………1152	
3. 画像による子宮体癌の進展度	
……黒田 健治・菊池 昭彦・武谷 雄二…1156	
4. 子宮鏡……………高島 英世…1160	
5. 腫瘍マーカー……………福地 剛・野澤 志朗…1166	
6. 「取扱い規約」の注意点	
……………岩坂 剛・杉森 甫…1168	
＜治療＞	
1. 手術療法—基本術式と工夫	
……工藤 隆一・寒河江 悟・遠藤 俊明	
伊東 英樹 ……………1172	
2. 化学療法……………土岐 尚之・柏村 正道…1178	
3. 放射線療法……………佐藤 重美・齋藤 良治…1182	
4. 内分泌療法……………冠野 博・山本 宝…1185	
5. 若年者子宮体癌の治療	
……………永井 宣隆・大濱 紘三…1188	

●リニューアル 帝王切開(10)

＜帝切の現況＞

1. 帝切率の推移とその背景……………雨森 良彦…1232	
2. 帝切の麻酔……………棕棒由起子…1236	
3. 子宮壁の切開と縫合法—私はこう	
している	
1) ……………山本 哲三…1238	
2) ……………長阪 恒樹…1240	
3) ……………信永 敏克・村田 雄二…1242	
4) ……………伊原 由幸…1244	
5) ……………原 賢治・北條 哲史…1246	

＜ハイリスク帝切＞

1. 早産の帝切……………中田 真一・松尾 重樹	
山本久美夫・松本 雅彦…1248	
2. 前置胎盤の帝切…田中 政信・平川 舜…1252	
3. 常位胎盤早期剝離の帝切	
……………小林 隆夫・鈴木 美香…1256	
4. 子宮筋腫合併の帝切……………今西由紀夫…1260	
5. 多胎妊娠の帝切…柳原 敏宏・秦 利之…1263	
6. 反復の帝切……………朝倉 啓文・荒木 勤…1266	

＜帝切をめぐる問題点＞

1. 前回帝切の要件と informed consent	
……………水上 尚典・佐藤 郁夫…1270	
2. 緊急帝切……………辰村 正人…1272	
3. 術中合併症……………鈴木 正利…1275	
4. 術後合併症	
……関 博之・竹田 省・木下 勝之…1278	
5. 帝切分娩児のケア……………濱田 貴…1282	

●不正性器出血—原因と対応(11)

＜Overview＞

1. 子宮内膜からの出血の機序……………武谷 雄二…1344	
2. 出血の鑑別診断	
……大道 正英・松本 敬子・岡本 陽子	
倉智 博久・村田 雄二……………1347	

＜ホルモン異常＞

1. 思春期の出血……………黒島 淳子・熊谷万紀子…1352	
2. 性成熟期の出血	
1) 機能性子宮出血	
……………山辺 晋吾・丸尾 猛…1356	
2) 不整月経 ……………合阪 幸三…1360	
3) 薬物投与中の出血 ……………山崎 峰夫…1362	
3. 更年期の出血	
……安井 敏之・苛原 稔・青野 敏博…1366	

＜腫瘍＞

1. 子宮頸癌……………仲沢 経夫・平原 史樹…1370	
2. 子宮内膜癌……………児玉 順一・工藤 尚文…1373	
3. 子宮肉腫……………日浦 昌道…1376	
4. 腔・外陰癌……………伊東 英樹・竹原 正輝…1380	
5. ホルモン産生卵巣腫瘍	
……沼 文隆・尾縣 秀信・加藤 紘…1384	
6. 近未来の不正子宮出血に対する対	
応—粘膜下筋腫・内膜ポリープの	
考え方……………可世木久幸…1388	
7. 子宮腔部びらん……………室之園悦雄…1392	

＜妊娠に関連する出血＞

1. 流産, 子宮外妊娠……………増崎 英明…1394	
2. 胎状奇胎, 絨毛癌	
……吉川 史隆・井篁 一彦・後藤 節子	
水谷 栄彦 ……………1397	

＜炎症, 外傷など＞

1. 腔・外陰炎……………平井 光三・石河 修…1400	
2. 異物・外傷	
……福地 剛・鄭 智誠・三上 幹男…1402	
3. 血液疾患による不正性器出血	
……………齋藤 良治・木村 秀崇…1404	

●産褥の異常と対策(12)

<出血と感染>

1. 弛緩出血……………小濱 大嗣・瓦林達比古…1454
2. 胎盤の遺残・胎盤ポリープ
……………棕棒 正昌・里見 裕之…1458
3. 軟産道損傷……………今井 史郎…1461
4. 産褥熱……………秦 利之・妹尾 大作…1464
5. 難治性感染症……………徳永 昭輝…1468

<乳腺の異常>

1. 乳汁分泌の異常
……………松崎 利也・苛原 稔・青野 敏博…1473
2. 乳腺炎……………大谷 徹郎・丸尾 猛…1476

<授乳と薬剤> 佐藤 孝道…1478

<精神障害>

1. マタニティブルーズ……………千石 一雄…1481
2. 産褥期精神病……………木下 利彦・織田 裕行…1484
3. 「関係性障害」という視点から 橋本 洋子…1488

<主要合併症>

1. 高血圧、蛋白尿持続例……………杉本 充弘…1492
2. 血栓・塞栓……………竹田 省…1498
3. 子宮頸部初期病変(CIN) ……植木 健…1501
4. 自己免疫疾患
……………渡辺 博・石川 和明・稲葉 憲之…1504
5. 内分泌疾患の管理
……………永田 光英・豊田 長康…1508

<その他の異常>

1. 子宮下垂・子宮脱
……………臼井 直行・三橋 直樹…1512
2. 排尿障害……………中田 真木…1516
3. 腰部・骨盤の異常……………落合 直之…1519

カラーグラフ

●実践的な腹腔鏡下手術

- ②⑤ 子宮内膜症の病態とその問題点
などから一チョコレート嚢腫合
併例を中心として一
…伊熊健一郎・子安 保喜・堀内 功
西尾 元宏・植田 敏弘…………… 5(1)
- ②⑥ 子宮筋腫核出術: Part II
一LAM の実際, 筋腫の回収,
TCR一 ……伊熊健一郎・子安 保喜
堀内 功・西尾 元宏
植田 敏弘…………… 133(2)
- ②⑦ これまでに確立してきた創意・
工夫点を振り返って一ワンタッ
チ操作やバルーンの導入, 手法

や術式や器具の開発など一

- 伊熊健一郎・子安 保喜・堀内 功
西尾 元宏・植田 敏弘…………… 241(3)
- ②⑧ 当科における腹腔鏡下手術の準
備について一機器, 器具, 器材,
手術室を中心に一
伊熊健一郎・子安 保喜・堀内 功
西尾 元宏・植田 敏弘・山田 幸生… 349(4)
- ②⑨ 当科における合併症と Pitfall
から一対応と対策とその工夫一
伊熊健一郎・子安 保喜・植田 敏弘
山田 幸生・堀内 功・西尾 元宏
桑波田理樹…………… 645(5)
- ③⑩ 腹腔鏡下手術の現況と展望一今
までの体験を振り返りながら一
伊熊健一郎・子安 保喜・植田 敏弘
堀内 功・西尾 元宏・桑波田理樹… 763(6)

●知っていると役立つ婦人科病理

1. What is your diagnosis? 清水 道生… 880(7)
2. What is your diagnosis? 石倉 浩…1007(8)
3. What is your diagnosis? 清水 道生…1125(9)
4. What is your diagnosis? 広川 満良…1229(10)
5. What is your diagnosis? 石倉 浩…1341(11)
6. What is your diagnosis?
……………原田 美貴・向井 清…1451(12)

誌上 Debate

1. 前回帝切妊娠の経腔分娩の是非
……………水上 尚典・佐藤 郁夫
vs 武久 徹…………… 964(7)
2. 子宮筋腫における GnRH 療法の是非
……………塩田 充・星合 昊
vs 森 宏之……………1082(8)
3. 更年期障害にエストロゲン療法
は役にたつか
……………相良祐輔 vs 柳沼 恣…1200(9)
4. 早期卵巣癌(Ic~II 期)化学療法
後の SLO の必要性
……………牛嶋 公生 vs 西村 正人
古本 博孝……………1296(10)
5. 切迫早産治療への β_2 -stimulant
使用の是非
……………西島 正博・谷 昭博 vs
中村 幸雄・土屋 清志…1416(11)
6. 双胎妊娠におけるシロッカー手

術施行の可否

関 博之・竹田 省・木下 勝之 vs
池ノ上 克・池田 智明…1534(12)

Estrogen Series (矢沢珪二郎)

34. 植物エストロゲンと豆乳…………… 98(1)
35. アジア系米国女性における豆腐
摂取と乳癌の関係—大豆のエス
トロゲン作用…………… 210(2)
36. HRT と静脈性血栓塞栓症 1
HRT 使用者にみる静脈性血栓
塞栓症の危険性…………… 320(3)
37. HRT と静脈性血栓塞栓症 2
更年期後の HRT 使用者が特発
性血栓塞栓症で入院する危険度…………… 729(5)
38. HRT と静脈性血栓塞栓症 3
女性におけるエストロゲンの使
用と肺塞栓に関する前方視研究…………… 840(6)
39. HRT と静脈性血栓塞栓症 4
静脈血栓症の発生リスクとホル
モン補充療法…………… 956(7)
40. 環境エストロゲンと男性の生殖機能……………1074(8)
41. エストロゲンと分娩後のうつ状態……………1191(9)

産婦人科キーワード

23. 脳室周囲白質軟化症 periventricular leukomalacia (PVL)
……………前田 和寿… 100(1)
24. マイクロサテライト不安定性
microsatellite instability
西村 正人・古本 博孝・鎌田 正晴… 101(1)
25. ノックアウトマウス knock out
mouse ……………桑原 章… 212(2)
26. トランスジェニックマウス
transgenic mouse ……………斎藤誠一郎… 213(2)
27. 嚢胞性リンパ管腫
cystic hygroma ……………前田 和寿… 317(3)
28. 遺伝子刷り込み(ゲノム刷り込
み) genomic imprinting…中堀 豊… 318(3)
29. 幹細胞 stem cell
……………前田 和寿・鎌田 正晴… 730(5)
30. 着床前診断 preimplantation
diagnosis ……………苛原 稔… 731(5)
31. クラミジア Chlamydia …大頭 敏文… 842(6)
32. スキッドマウス SCID mouse
……………前川 正彦・吉川 修司… 843(6)

33. 家族性腫瘍 familial tumor
……………西村 正人… 958(7)
34. 顆粒球エラスターゼ granulo-
cyte elastase ……………福井 理仁… 959(7)
35. カドヘリン cadherin
東 敬次郎・苛原 稔・青野 敏博…1076(8)
36. SRY sex-determining region Y
chromosome
……………新家 利一・中堀 豊…1077(8)
37. セレクチン selectin
東 敬次郎・苛原 稔・青野 敏博…1192(9)
38. 緊急性交後避妊法 emergency
postcoital contraception (EPC)
……………宮本誠一郎…1193(9)
39. インテグリン integrins
東 敬次郎・苛原 稔・青野 敏博…1288(10)
40. 蛋白チロシンキナーゼ protein
tyrosine kinase
鎌田 正晴・前川 正彦・青野 敏博…1289(10)
41. ラミニン laminin
東 敬次郎・苛原 稔・青野 敏博…1408(11)
42. ナイーブリンパ球・メモリーリ
ンパ球 naive cell, memory cell
鎌田 正晴・前川 正彦・青野 敏博…1409(11)
43. 環境ホルモン environmental
endocrine disruptors ……東 敬次郎…1526(12)
44. 単純ヘルペスウイルス herpes
simplex virus : HSV
鎌田 正晴・前川 正彦・青野 敏博…1527(12)

病院めぐり

- 足利赤十字病院……………春日 義生… 102(1)
- 国立舞鶴病院……………木村 順治… 103(1)
- 氷見市民病院……………佐伯 吉則… 214(2)
- 福井県立病院……………原田 丈典… 215(2)
- 豊橋市民病院……………河井 通泰… 322(3)
- 星ヶ丘厚生年金病院……………東條 俊二… 323(3)
- 宝塚市立病院……………植田 敏弘… 732(5)
- 総合大雄会病院……………増田 知之… 733(5)
- トヨタ記念病院……………小口 秀紀… 844(6)
- 大手前病院……………吉本 泰弘… 845(6)
- 太田西ノ内病院……………田中 幹夫… 960(7)
- 刈谷総合病院……………山本 真一… 961(7)
- 秋田赤十字病院……………平野 秀人…1078(8)
- 大阪厚生年金病院……………岩田 守弘…1079(8)
- 公立八女総合病院……………畑瀬 哲郎…1194(9)

前橋赤十字病院……………	植竹 泰…1195(9)
国立高崎病院……………	小菅 利弘…1290(10)
小倉記念病院……………	山下 裕幸…1291(10)
伊勢崎市民病院……………	竹中 恒久…1410(11)
飯塚病院……………	古木 義弘…1411(11)
上都賀総合病院……………	和田 智明…1528(12)
庄原赤十字病院……………	村尾 文規…1529(12)

産婦人科クリニカルテクニック

ーワンポイントレッスンー私のノウハウ

TCRにおける子宮腔内明視法につ いてーネラトンドレナージ法の考 案……………	佐藤賢一郎… 325(3)
肥大したボルチオのAldridge法を 応用した切除……………	矢吹 朗彦… 735(5)

CURRENT RESEARCH

黄体機能調節機構ー血管内皮由来生 理活性物質の役割 ……………	久保田俊郎… 847(6)
妊娠母体ならびに胎児・新生児の免 疫特性からみた母子感染 ……………	斎藤 滋… 971(7)
メラトニンの生物学的作用……………	岡谷 裕二…1087(8)
卵巣機能と血流 ……………	宮崎 豊彦・柏木 哲・吉村 泰典…1303(10)
組織学的黄体退化 structural luteolysis ……	遠藤俊明・工藤 隆一…1541(12)

CURRENT CLINIC

前期破水の管理……………	千石 一雄… 737(5)
--------------	---------------

総説

婦人科悪性腫瘍に対する内視鏡下手 術に伴うPort Site転移 ……………	林 博章・石川 睦男…1205(9)
--	--------------------

原著

進行子宮肉腫における予後因子 ……………	佐藤 慎也・鎌沢 俊二・高橋 正国 島田 宗昭・大石 徹郎・入江 隆 皆川 幸久・紀川 純三・寺川 直樹… 221(2)
上皮性卵巣腫瘍におけるセリンプロ テアーゼ, hepsin および SCCE の 発現 ……………	谷本 博利・重政 和志・武内 博子

久住 一郎・Timothy J O'Brein……………	331(3)
------------------------------	--------

当科における性器脱の管理

……………	田中 綾一・小泉 基生・馬場 剛 山中 郁仁・鈴木 孝浩・山下 智子 野田 雅也・伊東 英樹・工藤 隆一… 855(6)
卵巣境界悪性腫瘍 I 期の臨床的病理 組織学的特徴ー卵巣癌 I 期との違い ……………	森川 守・山田 俊・津村 宣彦 山崎 綾野・武井 弥生・川口 勲 山口 潤……………1311(10)

妊娠に至る前に体外受精を断念した

理由 ……………	原井 淳子・斎高 美穂・二宮 睦 宿利 佳子・広瀬美代子・指山実千代 宇津宮隆史……………1425(11)
-------------	---

子宮筋腫手術例における持続硬膜外

ブロックを用いた術後疼痛管理の 問題点 ……………	守屋真理子・田部井一世・南田 智子 岡 緑・堀部 原生・横須賀 薫 相羽早百合……………1429(11)
---------------------------------	--

症例

高度の新生児貧血を呈した胎児母体 間輸血症候群の 1 例 ……………	林 嘉信・高山 俊弥・今井 昌一 魚住 友彦・関 真人・高橋 保彦… 225(2)
IUFD 後, 早期に発症した死胎児症 候群の 1 例 ……………	野平 知良・糸数 功 牧野 秀紀・岡部 一裕… 229(2)
皮膚筋炎合併卵巣癌に対する neoadjuvant chemotherapy の経験 ……………	佐藤賢一郎・塚本 健一・佐藤 太一 水内 英充・藤田 美莉…………… 335(3)
MRI 所見が術前診断に有用であっ た AFS class-III の子宮奇形, 重複 腔, 片側腔不完全閉鎖 (瘻孔形 成)・留膿症, 片側腎無形成の 1 例 ……………	佐藤賢一郎・水内 英充・芦原 康氏 渡場 孝弥・長多 正美・杉村 政樹… 743(5)
高度な腎機能障害を有した IgA 腎症 合併妊娠の 1 例 ……………	磯 和男・野平 知良 舟山 仁・高山 雅臣… 749(5)
卵管膨大部に発生した部分胎状奇胎	

の1例	
…岩政 仁・大場 隆・大竹 秀幸 片渕 秀隆・田中 信幸・松浦 講平 岡村 均……………	753(5)
出生前に診断し、生後腹腔鏡下にて 摘出された胎児卵巣嚢腫茎捻転の1症例	
…岡田 園子・大崎 尚・金森 文江 神崎 秀陽・服部 和裕・木下 洋 岡 隆紀・佐藤 正人……………	861(6)
子宮鏡が術前診断に有用であった子宮 内膜粘液性腺癌の1例	
…佐藤賢一郎・水内 英充・塚本 健一 佐藤 太一・三上 晴克・渡辺 佳明 田中 伸哉・藤田 美莉……………	865(6)
先天性無眼球症の1例	
…澤崎 隆・藤井 恒夫・向井 啓司 白山 裕子・木岡 寛雅・内藤 博之…	991(7)
原発性アルドステロン症合併妊娠の 1症例	
…岡田 園子・近藤 良介・大立 陽代 神崎 秀陽・森 泰清・藤山総一郎 佐藤 仁彦・芦田 眞……………	995(7)
メソトレキセート(MTX)投与によ り保存的に治療し得た卵管間質部 妊娠の1例	
…伊藤 誠・杉浦 智子・永田 文隆 松原 英孝・野村 祐久・千原 啓…	1095(8)
両側卵管水腫に対する手術後、体外 受精-胚移植妊娠した3例	
…高橋 敬一・塩田 恭子・古屋 智 佐藤 孝道……………	1099(8)
シゾフィランとCDDPの腹腔内投 与およびCAP/CP療法が有効で あった腹膜偽粘液腫の1例	
…寺本 憲司・新谷 潔・小原 範之…	1105(8)
頸管妊娠の治療経過と超音波断層像	
…村尾 文規・迫田 良一・瀬戸 学…	1109(8)
膀胱腔癭をきたした腔内異物の1例	
…松本 光弘・西田 莊哉・大野 義雄 松浦 俊子・松本 尚・秋山 欣也…	1211(9)
緊急搬送された卵巣妊娠破裂の1例	
…小原 範之・新谷 潔・寺本 憲司 塚本 澄子・鷹井 敏子・近藤さおり 三村 恵子……………	1329(10)
ホルモン補充療法中に認められた播 種性腹膜筋腫症の1例	

…河合 清五・吉田 雅代・河川 陽子 東條 俊二・丸山 博司・正武 孝規…	1433(11)
若年型および成人型顆粒膜細胞腫の 2症例	
…小原 範之・寺本 憲司・新谷 潔 塚本 澄子・鷹井 敏子・近藤さおり 三村 恵子……………	1437(11)
Wunderlich 症候群(子宮の重複奇 形に片側の傍頸部嚢腫と同側の腎 無形成を合併した症例)の4例	
…堀越 裕史・野坂 啓介・木口 一成 佐賀 正彦・藤脇伸一郎・斉藤寿一郎 栗林 靖・石塚 文平・雨宮 章 近藤 俊彦・大野 祐子……………	1551(12)

臨床経験

広汎性子宮全摘出術は完璧か?	
……………矢吹 朗彦…	107(1)
安全な排卵誘発を目指したhMG製 剤の使い方—その理論と実際—	
……………田辺 清男…	113(1)
腹腔鏡下手術を行った卵巣腫瘍合併 妊娠8症例の検討	
…塚原慎一郎・渡邊 義輝・宇田川敦子 竹田 明宏……………	1215(9)
直腸側腔は二つある	
矢吹 朗彦・朝本 明弘・干場 勉 西本 秀明・西川有紀子……………	1317(10)
経皮電流刺激装置(TENS)による月 経痛の治療効果	
…東尾 聡子・坪倉 省吾・後山 尚久 植木 實……………	1323(10)

薬の臨床

クラミジア・トラコマチス検査での ドライスワブ法によるPCR阻害 回避の可能性—アンプリコア® STD-1 クラミジア・トラコマチス を用いた検討—	
…高橋 敬一・佐藤 孝道・藪崎 礼子 岡田千香子・大野多紀子・渡邊くほみ…	123(1)

Obstetric News (武久 徹)

分娩第2期の所要時間を考える……………	94(1)
緊急帝王切開を「30分以内」に開始 できるか?……………	217(2)

脳性麻痺の原因に関する“ACOG の 四つの基準”は産科医を守ってく れるか？……………	326(3)
尿失禁，便失禁：分娩の影響……………	952(7)
12時間の尿中蛋白定量測定の有用性……………	1070(8)
子宮内感染と脳性麻痺……………	1165(9)
敗血症と birth asphyxia—医療訴訟 の回避と胎盤の組織学的検査の重 要性……………	1196(9)
帝王切開率減少と危険性……………	1284(10)
満期前破水と陣痛抑制剤……………	1292(10)
羊水量測定に有用性はないのか？……………	1412(11)
早すぎる帝王切開決断～分娩進行停 止のための帝王切開を行ったとき の頸管開大……………	1422(11)
胎児体重測定と肩甲難産……………	1522(12)
頸管短縮と頸管縫縮術……………	1530(12)

Current Practice (矢沢珪二郎)

減少し始めた米国の妊娠中絶……………	41(1)
米国の不妊カップルは増加中……………	177(2)
肩甲難産と医事紛争……………	328(3)
40歳以上の妊婦……………	451(4)
Erbの麻痺には2種類があるのでは ないか？……………	536(4)
モーツアルトとPCB……………	541(4)
肩甲難産……………	683(5)
ホルモン補充療法(HRT)による出 血の問題……………	895(7)
骨盤位分娩は帝切でなければならな いか？……………	1041(8)

超音波所見と肩甲難産……………	1145(9)
-----------------	---------

ART シリーズ (矢沢珪二郎)

ART シリーズを始めるにあたって……………	1250(10)
1. 米国ではどのような ART が使 用されているか？……………	1351(11)
2. 新鮮自己卵使用の ART. ART を受けた女性の年齢は？……………	1375(11)
3. ART を使用した女性はそれ以 前に何人の子供をもうけている か？……………	1387(11)
4. ART を行ったカップルの不妊 症の原因は？……………	1472(12)
5. ART の成功率はどのように測 定するか？……………	1475(12)
6. ART 周期の何パーセントが妊 娠として成立するか？……………	1511(12)

Expert Lecture for Clinician

HRT の現状と更なる普及のために ……………青野 敏博…	981(7)
----------------------------------	--------

昨日の患者

絹糸が誘因であった 76 歳婦人の頑 固な 40 年にわたる外陰肉芽腫 ……………館野 政也…	63(1)
腔内異物の単三乾電池……………吉岡 保…	364(4)

Coffee Break

金魚……………増崎 英明…	1199(9)
水屋敷……………増崎 英明…	1396(11)